

3. 先端経営学科

先端経営学科では次に掲げる学科の理念と教育目標にしたがってカリキュラムの編成をおこなっています。

◆2013年度入学生～

学科の理念

情報技術（IT）の進展・普及のもと、企業の成長・発展には、業務・組織の仕組みの改革が不可欠です。この改革に必要な計画・分析・管理・運営に関する学問的に深い洞察力、グローバルな視点、IT利活用の実践的な知識とスキルを身につけ、改革を推進する人材を育成します。

学科の概要

先端経営学科では、「対話を根幹とした主体的学び」の場を実現するために、1年生前期から4年生後期までの、専門教員による少人数一貫教育による能力開発の環境を提供するとともに、広く学外プロジェクトへの参加の環境を提供する（PBL）ことをとおして、学問的知識にくわえて、社会性と実践的仕事遂行能力修得のためのカリキュラムを用意しています。

- ・4年間の一貫した少人数専門教育は、こんにちの先端的カリキュラムであり、これとおして、学生は、対話を根幹とした自学自習の姿勢を効果的に修得できる環境のなかで経営課題に、自主的、積極的に対応できる学士力を涵養していくことができます。
- ・主要専門教育科目のセメスター制度をおして、学生の単位修得に複数の機会を用意し、安心して学べる場を提供します。
- ・高度な教養と豊かな人間性、強固な責任感と高い倫理感を修得するためには、組織を超えた視野や異文化理解能力が必要不可欠であり、そのために、PBLをおして、地域社会や他の組織とのかかわりのなかで、当該能力、ならびに、コミュニケーション能力を養成していきます。
- ・先端経営学科のカリキュラムをおして、学生諸君は、社会における自らの立場を認識し、大学における学問の重要性を認識して、自ら積極的に学ぶ姿勢を身につけることができますようになります。

教育目標

- ①経営学の基礎知識とITを利活用する実践的な手法やスキルの修得をおして、ビジネスの仕組みを学び、業務・組織の改革を推進できる人材の育成
- ②上記のために社会や産業界のニーズを考慮した先進的なカリキュラムの構成と、少人数で実践的なゼミ教育およびe-Learning等による個々の学生に適応した教育の推進
- ③必要となる各種資格取得

教育方法

- ・4年間の一貫した少人数専門教育は、本学の他学部他学科はもとより、他大学においてもあまり見られないカリキュラムであり、これをおして、学生の「知りたい、見たい、聞きたい、話したい」というシグナルを見逃さず、ときには、競争意識をもたせることをとおして、組織としてかれらのやる気を触発していく体制を構築しています。

- ・PBLの環境を整備することをとおして、学生に、自らが社会のためになることを考え、人間としての誇りを自覚してもらうための土壌を創りだすためのカリキュラムを用意しています。
- ・主要専門教育科目のセメスター制度をとおして、学生の単位修得に複数の機会を用意するとともに、専門教員が1年生前期からきめ細やかなサポートを提供する環境をとおして、留年、退学といったドロップアウトを未然に防ぎ、安心して学習できる環境を整えています。

コースの概要・特色

●e-ビジネスコース

ビジネスとITを結びつける実践的な能力をもった人材の育成を目標とします。インターネットを代表とするITは、企業活動のあらゆる面に浸透しています。e-ビジネス、サービスイノベーションなどの科目を通じて、ビジネス界の先端的な事例をもとに、導入および実施のための手法や理論と最新の話題について学びます。

●IT起業家コース

新しい事業を構想し、それを具体化できる起業家能力をもった人材の育成を目標とします。ベンチャービジネス論、マーケティング論、流通システム論、ビジネスプランなど、企業を経営していく上での基礎理論から、具体的なビジネスプランの策定までを学びます。

●IT経営戦略コース

これからますます必要となる経営戦略とITの融合という時代の要請に合った人材の育成を目標とします。企業が抱える問題を、ITを駆使して解決するために、経営戦略、経営管理、プロジェクトマネジメント、経営シミュレーション演習など実践的な手法や理論を学びます。

●e-会計コース

企業に蓄積された会計データや情報などを、ITを活用して分析し、経営戦略の策定まで発展できる人材の育成を目標とします。簿記原理、財務会計論や管理会計論などの会計の知識を核として、コンピュータ会計、財務分析論、マネジメントサイエンスなど実践的な手法や理論を学びます。

●サービスマネジメントコース

サービス産業のスペシャリストとして、クオリティの高いサービスを提供できるとともに、サービスの生産性を向上できる能力をもった人材の育成を目標とします。サービスマネジメントやホスピタリティ論、その応用として観光サービス論などの先端的な経営学を学ぶことをとおして、サービスの付加価値を高めるための、実践的な手法や理論を学びます。

求める学生像

- ①文系の視点から、経営とITに関心があり、経営とITの専門家になりたい人
- ②経営、ITビジネス、サービスに興味を持ち、地域や社会に貢献したい人
- ③何事にでも、自ら新しいことにチャレンジしてみたい人

大学入学までに身につけて欲しいこと

経営には幅広い知識が求められます。多くの知識を吸収するためには新聞、雑誌、書籍などを読み、世の中の動きを知ることが重要です。そのための基礎学力（国語、英語など）を身につけておいてください。また、将来社会に出てからも求められる、コミュニケーション力や論理的な考え方が身につくよう日頃から努力してください。

単位
制度

授

業

カリ
キュ
ラム履
修
登
録成
績
試
験
お
よ
び卒
業
進
級
お
よ
び教
職
課
程留
意
事
項
の
他
の履
修
モ
デ
ル
教
育
課
程
の
概
要科
目
と
修
得
単
位
卒
業
に
必
要
な
履
修一
覧
表
授
業
科
目科
目
一
覧
表
年
次
配
当に
つ
い
て
科
目
読
み
替
え

コース別カリキュラムポイント

●e-ビジネスコース

e-ビジネス、サービスイノベーションなどの科目を通じて、ビジネス界の先端的な事例をもとに、導入および実施のための手法や理論と最新の話題について学びます。

●IT起業家コース

ベンチャービジネス論、マーケティング論、流通システム論、ビジネスプランなど、企業を営んでいく上での基礎理論から、具体的なビジネスプランの策定までを学びます。

●IT経営戦略コース

企業が抱える問題を、ITを駆使して解決するために、経営戦略、経営管理、プロジェクトマネジメント、経営シミュレーション演習など実践的な手法や理論を学びます。

●e-会計コース

簿記原理、財務会計論や管理会計論などの会計の知識を核として、コンピュータ会計、財務分析論、マネジメントサイエンスなど実践的な手法や理論を学びます。

●サービスマネジメントコース

サービスマネジメントやホスピタリティ論、その応用として観光サービス論などの先端的な経営学を学びます。

コース別推奨科目

1 / 2

授業科目の名称		授業を行う年次	e-ビジネス	IT起業家	IT経営戦略	e-会計	サービスマネジメント
専 門 教 育 科 目	経営への招待	1	必修	必修	必修	必修	必修
	流通の仕組み	1	必修	必修	必修	必修	必修
	コンピュータ会計	1	必修	必修	必修	必修	必修
	e-ビジネス入門	1	必修	必修	必修	必修	必修
	e-ビジネス応用	1	必修	必修	必修	必修	必修
	自己発見ゼミナール	1	必修	必修	必修	必修	必修
	プロジェクトゼミナールⅠ	2	必修	必修	必修	必修	必修
	プロジェクトゼミナールⅡ	2	必修	必修	必修	必修	必修
	ゼミナールⅠ	3	必修	必修	必修	必修	必修
	ゼミナールⅡ	3	必修	必修	必修	必修	必修
	ゼミナールⅢ	4	必修	必修	必修	必修	必修
	卒業論文	4	必修	必修	必修	必修	必修
	経営管理論	2			○	○	
	経営戦略論	2	○	○	○	○	○
	Webビジネス論	2	○		○		○
	ベンチャービジネス論	2		○	○		○
	e-ビジネスモデル分析	2	○				
	簿記原理システム論Ⅰ	2				○	
	簿記原理システム論Ⅱ	2				○	
	知的財産権論	2			○		
	民法Ⅰ	2			○		
	民法Ⅱ	2			○		
	ビジネスプラン	2			○		○
	マーケティングリサーチ	2			○		
	サービスマネジメントⅠ	2					○
	サービスマネジメントⅡ	2					○
	サービス産業論	3・4	○				○
	ホスピタリティ論	3・4					○
	観光サービス論	3・4					○
	経営戦略シミュレーション演習	3・4	○	○	○	○	
	マネジメントサイエンスⅠ	3・4	○	○	○	○	○
	マネジメントサイエンスⅡ	3・4	○	○	○	○	○
	マーケティング論	3・4	○	○	○	○	○
IT経営戦略論	3・4	○	○	○	○	○	
サービスイノベーション	3・4	○	○	○	○	○	
現代の財務会計論Ⅰ	3・4				○		
現代の財務会計論Ⅱ	3・4				○		
コストマネジメント	3・4				○		
国際会計論	3・4				○		
財務報告と分析の基礎	3・4		○	○	○		
企業倫理	3・4	○	○	○	○	○	
企業システム論	3・4					○	
商法	3・4		○	○	○		
ヒューマンリソースマネジメント	3・4		○	○	○	○	
流通システム論	3・4	○					
流通イノベーション論	3・4	○	○	○	○	○	
ビジネスコミュニケーション	3・4		○	○	○		
プロジェクトマネジメント	3・4	○	○	○	○		

単位制度

授

業

カリキュラム

履修登録

成績
試験および卒業
進級および

教職課程

その他の
留意事項履修
学部・学科の概要
モデル卒業に必要
科目と修得単位一
授業科目
一覧表科目
年次
一覧表科目
読み替え
について

コース別推奨科目

		授業科目の名称	授業を行う年次	e-ビジネス	IT起業家	IT経営戦略	e-会計	サービスマネジメント
専門	経営学系専門科目	インターンシップ	3・4		○	○	○	○
		SCM	3・4		○	○	○	
		CRM	3・4			○		
		ERPシステム	3・4	○			○	
		国際経営論	3・4			○	○	
		国際関係論	3・4			○		
		地域経済論	3・4					
		環境・エネルギー政策論	3・4					
		産業社会学	3・4					○
		現代の経営環境	3・4			○		○
		情報社会論	3・4			○		
		情報職業論	3・4			○		
		職業指導	3・4				○	
		教	情報学系科目	ICT入門	1	必修	必修	必修
ビジネスアプリケーションⅠ	1			必修	必修	必修	必修	必修
ビジネスアプリケーションⅡ	2			○				○
コンピュータシステムⅠ	1			○				
コンピュータシステムⅡ	2			○				
システム開発基礎Ⅰ	1			○				
システム開発基礎Ⅱ	2			○				
情報科学基礎	2			○				
IT戦略とマネジメントの基礎	2			○		○	○	
情報システム学概論Ⅰ	2			○	○	○	○	○
情報システム学概論Ⅱ	2			○	○	○	○	○
Web技術基礎	3・4			○		○		○
ネットワークとセキュリティⅠ	3・4			○				
Webアプリケーション開発Ⅰ	3・4			○	○			○
Webアプリケーション開発Ⅱ	3・4	○	○			○		
情報システム特別講義	3・4	○		○				

単位制度

授

業

カリキュラム

履修登録

成績

卒業

教職課程

留意事項

履修モデル

卒業に必要履修

一覧表

科目一覧表

科目読み替

平成25年度カリキュラム 先端経営学科 人材像とコンピテンシー

学科名	先端経営学科	e-ビジネスコース
①人材像		
(a)	ITを利活用した経営・生産・購買・営業・販売などのスペシャリスト	
(b)	ITやインターネット関連の新しいサービスビジネスの製品や市場動向を修得することにより、それらを業務に利用できる人材	
(c)	商品・イベントなどの企画・立案・折衝・遂行を出来る人材	
②コンピテンシー		
A-1	e-ビジネスを活用したサービスマネジメントの観点から、ビジネスを取り巻く先端的な社会的・経済的環境をグローバルな視点で把握出来る。	
A-2	高度情報通信社会の動きについて常に興味を持ち、的確に理解し説明できるとともに企業や組織の社会的重要性についても認識し実践出来る。	
A-3	IT機器を活用し、与えられた案件や企画・立案などをわかりやすく伝えたり、プレゼンテーションするなどのコミュニケーション能力を発揮出来る。	

学科名	先端経営学科	IT経営戦略コース
①人材像		
(a)	ITを十分に利活用できる経営戦略の策定者	
(b)	企業内のシステムアナリスト	
(c)	日常業務においてITを有効活用でき、業務改善が行える人材	
②コンピテンシー		
B-1	経営の全体像のもとで情報戦略の意義や情報戦略の実践的な手法を説明出来る。	
B-2	経営戦略およびマーケティングの理論や分析手法を説明出来る。	
B-3	経営戦略の観点からITの様々なソリューションビジネスを理解し、その特徴を説明出来る。	

単位制度

授

業

カリキュラム

履修登録

成績試験および

卒業進級および

教職課程

その他の留意事項

教育部門の概要

卒業に必要な履修科目と修得単位

一授業科目表

科目一覧表

科目読み替えて

単位制度	学科名	先端経営学科	e-会計コース
授業	①人材像		
カリキュラム	(a)	財務諸表から現在の企業の姿（特に財政状態）および状況（経営成績、資産状態）を読み取ることの出来る人材	
履修登録	(b)	会計帳簿および財務諸表の作成から組織の問題点を把握し、解決方法を指摘出来る人材	
成績および卒業	(c)	財務資料から将来の企業の姿を理解し、戦略的意思決定をできる人材	
進級および卒業	②コンピテンシー		
教職課程	C-1	経済・社会的環境の変化が自身、あるいは自らが所属する組織に及ぼす影響を財務的な観点から分析し、それを読み取ることが出来る。	
その他の留意事項	C-2	ITを駆使し、組織活動の財やサービスを計数的に測定し、内部管理のための戦略的意思決定などの報告やプレゼンテーションが出来る。	
学部・学科の概要	C-3	社会的責任を果たすために、自らが所属する組織の活動を評価し、内部及び外部に伝達することが出来る。	
卒業に必要な履修科目と修得単位			

単位制度	学科名	先端経営学科	IT起業家コース
授業	①人材像		
カリキュラム	(a)	ビジネス創造を行う起業家	
履修登録	(b)	企業の新規事業のプランナー	
成績および卒業	(c)	企業のプロジェクトチームのリーダー	
進級および卒業	②コンピテンシー		
教職課程	D-1	ビジネスプランを策定し、そのための組織を編成し、事業化を遂行出来る。	
その他の留意事項	D-2	新規事業プランを策定し、そのための組織を編成し、事業化を遂行出来る。	
学部・学科の概要	D-3	プロジェクトのタスクを実現するためのプランを策定し、そのために組織を調整し、それを遂行出来る。	
卒業に必要な履修科目と修得単位			

学科名	先端経営学科	サービスマネジメントコース
①人材像		
(a)	ITを利活用したサービス産業のスペシャリスト	
(b)	サービス産業の現状を理解し、業務改善を行える人材	
(c)	すべての業務において顧客優先のサービスを提供できる人材	
②コンピテンシー		
E-1	業務の本質的な意義を見極め、知的労働・サービス労働としての生産性を向上させることが出来る。	
E-2	サービスやホスピタリティを学ぶことで、幅広い視野で実践的なコミュニケーションが出来る。	
E-3	国内外の顧客をターゲットとした新たな観光ビジネスを企画・立案することが出来る。	

学科名	先端経営学科	共通
①人材像		
(a)	高度情報通信社会の中で経営ニーズを的確にとらえ、ITを利活用して企業改革、事業最適化のための企画・立案およびその推進が出来る人材	
(b)	日常生活においてもITを利活用し、最新の経済・社会的環境の変化に対応出来る人材	
②コンピテンシー		
F-1	日常の経済生活や企業の経営活動について基礎的な理論を用いて説明出来る。	
F-2	経営を取り巻く外部環境を正確にとらえ、その動向や事例を収集・整理し、自主的な意思決定に活用出来る。	
F-3	組織体の活動に必要な情報システムの計画・設計・運用・改善の基礎技能を身につけることが出来る。	

単位制度

授

業

カリキュラム

履修登録

成績試験および

卒業進級および

教職課程

その他の留意事項

教育学課程
学部・学科の概要
履修モデル卒業に必要な履修
科目と修得単位授業科目
一覧表年次配当
科目一覧表科目読み替え
について

平成25年度カリキュラム 先端経営学科 コンピテンシー・科目関連マップ

科目名	配当年次	開講学期	単位数		eビジネス			IT経営戦略			e会計			IT起業家			サービスマネジメント			共通			備考		
			必修	選択	A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	B-3	C-1	C-2	C-3	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	E-3	F-1	F-2	F-3			
経営への招待	1	前期	2		○																				
流通の仕組み	1	後期	2		○																				
コンピュータ会計	1	後期	2					○																	
e-ビジネス入門	1	前期	2		○	○																			
e-ビジネス応用	1	後期	2		○	○																			
自己発見ゼミナール	1	後期	2																						
プロジェクトゼミナールⅠ	2	前期	2																						
プロジェクトゼミナールⅡ	2	後期	2																						
ゼミナールⅠ	3	前期	2																						
ゼミナールⅡ	3	後期	2																						
ゼミナールⅢ	4	前期	2																						
卒業論文	4	後期	2																						
経営管理論	2	未	2			○																			
経営戦略論	2	未	2																						
Webビジネス論	2	後期	2		○	○																			
ベンチャービジネス論	2	未	2				○																		
e-ビジネスモデル分析	2	後期	2				○	○																	
簿記原理システム論Ⅰ	2	前期	2																						
簿記原理システム論Ⅱ	2	後期	2																						
知的財産権論	2	未	2		○																				
民法Ⅰ	2	前期	2																						
民法Ⅱ	2	後期	2																						
ビジネスプラン	2	未	2				○	○																	
マーケティングリサーチ	2	後期	2					○	○																
サービスマネジメントⅠ	2	前期	2																						
サービスマネジメントⅡ	2	後期	2																						
サービス産業論	3・4	未	2																						
ホスピタリティ論	3・4	未	2																						
観光サービス論	3・4	未	2																						
経営戦略シミュレーション演習	3・4	後期	2				○	○																	
マネジメントサイエンスⅠ	3・4	前期	2					○	○																
マネジメントサイエンスⅡ	3・4	後期	2					○	○																
マーケティング論	3・4	未	2		○																				
IT経営戦略論	3・4	未	2		○		○	○	○	○															
サービスイノベーション	3・4	前期	2		○		○	○	○	○															
現代の財務会計論Ⅰ	3・4	前期	2																						
現代の財務会計論Ⅱ	3・4	後期	2																						

経営学系専門科目

